

事業の名称： 若者世代の交流促進事業

団体名	下熊谷ふれあい会	事業費	203,126円
代表者	会長 小川馨	補助金交付額	200,000円

現状と課題

下熊谷地域は、近年、アパートや宅地開発が進み、毎年、人口が増え続けています。また、若者の参加する団体は、消防団、商工振興会、下熊谷青壮年部、こども会など限られている上、それぞれの団体間の交流も行われていない状態であり、若者たちが幅広く集まって話をする機会が少ない状況です。

事業の目的

下熊谷ふれあい会では、今後、若者同士の交流の機会を増やしていくことを考えています。それにより若者たちの「地域への想い」を醸成し、地域づくりや行事への参加、次世代の担い手育成につなげていくことを考えています。

実施内容

◇実施状況

補助金を活用し、ガス式鉄板台とかき氷機を購入しました。これらの備品を活用して「下熊谷ふれあい祭り」に出店、祭りを盛り上げることができました。

若者が参加しやすく、みんなが楽しめる行事にするため、若者を中心として企画をすすめ、実施にも関わってもらうことができたと考えています。

◇成果と課題

今回購入した鉄板やかき氷機を活用するために、若者を中心とした新しいグループが立ち上がりました（鉄板焼きグループ10名、かき氷グループ12名）。ふれあい祭りに限らず、今後の地域イベントでは積極的に出店していただき、イベントの盛り上げに協力していただきたいと考えています。

それらのグループ（2グループ、計22名）を中心として下熊谷ふれあい会の活動に関わってくれる若者が増えることが期待できるようになりました。ふれあい会としても積極的に支援していきたいと思っています。

また、ふれあい会との関係だけではなく、若者同士の交流の輪が広がることにもつながると考えます。

